



ファクトセット、GPIFへESGデータを含む金融データの提供を開始

April 23, 2020

インデックスの情報収集と分析を強化するGPIFの取り組みをサポート

FactSet Research Systems Inc. (本社: 米国コネチカット州ノーウォーク、以下「ファクトセット」)は本日、年金積立金管理運用独立行政法人(以下「GPIF」)に財務、非財務、およびベンチマークデータセットの提供を行うことを発表しました。

ファクトセットは、GPIFが新たに導入する**インデックス・ポスティング**に対し、20を超えるコンテンツセットを提供します。インデックス・ポスティングは、様々なインデックスの情報収集を効率的に行い、運用の高度化につなげることを目的に、インデックスに関する情報を常時受け付ける仕組みです。

ファクトセットは、インデックス・ポスティングで利用されるすべてのデータと情報を集約する新しいクラウドベースのテクノロジーと分析プラットフォームであるGPIFのIndex Data Entry and Analysis System (IDEAS)に対してコンテンツを配信します。IDEASでは、ポスティングされたインデックスの情報を効率的に蓄積し、配信されたESG情報を含む非財務情報や財務情報などと統合することで、ベンチマーク選定の効率化やGPIFが考えるESG投資の考え方に沿ったインデックスであるのか等を検証します。インデックス・ポスティングの部分実施は2019年から始まり、2020年に本格稼働する予定です。

ファクトセット日本支社長田中由美氏は、次のように述べています。「GPIFは、よりよいパフォーマンス結果につながるインデックス選定プロセスを改善するため、非常に高度なアプローチを取られています。インデックス・ポスティング・システムはテクノロジーを活用して業界の変化に適応する重要な取り組みであり、当社がそのプロセスの一部を担うことを大変光栄に思います。複数の国や資産クラスにわたって財務、および非財務データセットを効率的に提供できるという当社の強みが、GPIFの取り組みに貢献し、運用高度化の一助になることを願います。」

ファクトセットについて

ファクトセット(NYSE:FDS、NASDAQ:FDS)は、優れた分析、サービス、コンテンツ及びテクノロジーを提供することで、いち早く投資機会を発見、実践できるよう128,000人以上におよぶユーザーを支援しております。また、情報に基づいた知見、ポートフォリオライフサイクル全体のワークフローソリューション、および豊富な知識を有する専門家によるサポートを通して、投資の専門家である皆様の成功をお約束します。ファクトセットは優れた分析機能や独自性のあるデータに基づいたソリューションを提供し複数の賞を受賞しています。フォーチュン誌では英国とフランスで最も働きがいのある100社に選出されています。

insight.factset.comのリーダーシップブログで毎日配信される新たな知見をご覧ください。それが可能です。

詳細はwww.factset.com、Twitterのフォローはwww.twitter.com/factsetをご覧ください。

お問い合わせ

ファクトセット・パシフィック

三本木 宏

Head of Content & Technology Solutions - Japan

03.6268.5100 hsambongi@factset.com